

※ 網掛けのない部分が評価計画、網掛けの部分が評価結果を受けて記入する。

1 教育目標（目指す児童像含む）

「人間尊重の精神」を基盤に、激しい変化が予想される21世紀社会の担い手として、「心身ともに健康で、主体的に考え表現でき、ねばり強く頑張りぬき、自らの向上とよりよい社会の発展を目指し、たくましく生きる人間」の育成を図る。

『かしこく』 進んで学びよく考える子ども（基礎学力を身につけ、自ら考え進んで学習する。）

『なかよく』 思いやりがあり心豊かな子ども（相手の気持ちを考え、だれとでも仲よくする。）

『たくましく』 元気でがんばる子ども（心身ともに健康で、粘り強く活動する。）

2 学校経営の理念（目指す学校像含む）

「子どもの笑顔と活気があり地域に開かれた信頼される学校」

子どもの健やかな成長のためには、学校生活の中で、学習がよく分かる喜び、自分の役割が分かり居場所のある喜び、友達や先生と心が通い合う喜びを味わわせることが大切であると考えます。

そのためには、教職員一人一人が組織の一員としての自覚をもち、互いを思いやり、居がいのある職場の中で学校目標達成に向けて同僚性を発揮していくことが望まれる。まず大切にしたいのは「わかる喜び」を実感させることができる指導力を身に付けるということである。子どもの学力を育て、心を育てることができる教師でありたい。さらに、保護者や地域への時機を得た発信と共通理解の下での連携を推進し、地域に根ざした教育活動を展開することが大切である。その結果、子ども一人一人の中に自己実現の喜びや自己肯定感などが育まれ、子どもの笑顔が輝く学校となっていくことを目指したい。

3 学校経営の方針（中期的視点） ※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針は文頭に○印を付ける。

- （1）「感謝の心」の育成を重点に、全教育活動を通して豊かな心の教育を推進する。また、豊かな心の育成と関連を図りながら積極的児童指導を推進する。
- （2）相手を思いやり、相手の考えや意見を尊重して話を聞く態度を育てるとともに、学習や生活の場面で、その大切さや意義を実感できるよう指導を重ねることで、学びの充実やコミュニケーション力、想像力（イメージする力）などの育成を図る。
- （3）本校の研究主題『よりよい社会を目指して、仲間とともに学び合う社会科の授業』に基づく研究を推進し、授業実践を通して「よりよい社会を目指し、社会の一員として進んで社会に関わろうとする児童」「社会的事象に関心を持ち、主体的に追究しようとする児童」「社会的事象の意味を多面的に捉え、仲間とともに自分の考えを発展させようとする児童」を育成し、子どもが、自信を持って学習に取り組み、学びの喜びや楽しさを実感できるようにする。
- （4）本校児童のよさ（生活面・学習面）を生かしながら、子どもの自主的・自治的活動を促し、活性化することにより、創造力・課題解決力などの育成を図り、自らの可能性を発見したり、成長を意識したりしながら、自信を持って生き生きと生活できるようにする。
- （5）教科体育や食育、保健指導などの充実を図り、健康や体力に対する関心を高め、目標を持って運動に取り組んだり、健康の増進に努めたりする児童を育成する。
- （6）学校公開や情報発信による「地域の学校づくり」「開かれた学校づくり」を推進し、家庭や地域と連携を図った取り組みを継続・発展させる。また、保護者との信頼関係をより確かなものとするため、連携・協力関係を強化する。
- （7）地域学校園において、豊郷中学校・豊郷北小学校・海道小学校との連携を深め、小中一貫教育地域学校園としての取り組みを推進する。
- （8）学校教育目標達成のために、教職員で重点目標の設定と焦点化について共通理解を図りながら教育活動を展開するとともに、学校運営の適正化に努めながら勤務時間を意識した働き方を推進する。

【豊郷地域学校園教育ビジョン】

「豊かな郷の生き生きとした子どもたち」

〔重点課題〕

- ・分かる授業の実践や学習態度の育成、学習習慣の定着などにより学力向上を図る。
- ・すべての教育活動を通して豊かな心と社会性の育成を図る。
- ・健康や体力への意欲を高め健やかな体の育成と活力ある生活の確立を図る。
- ・家庭・地域との連携・協力を深め活気あふれる学校づくりに努める。

4 今年度の重点目標（短期的視点）※「小中一貫教育・地域学校園」に関する重点目標は文頭に○印を付ける。

【学 校 運 営】○子どもの笑顔と活気があり地域に開かれた信頼される学校
 【学 習 指 導】○自分の思いを豊かに表現し、伝え合い、学び合う児童の育成
 【児 童 生 徒 指 導】○自ら考え判断し、自他を大切にしながら望ましい人間関係を築く児童の育成
 【健康（体力・保健・食・安全）】○自己の健康・体力に関心を持ち、進んで健康な体づくりに取り組む児童の育成

5 自己評価（評価項目のAは市共通、Bは学校独自を示す。）

※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針・重点目標・取組にかかわる内容は、文頭に○印または該当箇所に下線を付ける。

※「主な具体的な取組」の方向性には、A拡充 B継続 C縮小・廃止、を自己評価時に記入する。

項 目	評価項目	主な具体的な取組	方 向 性	評 価
学 校 運 営 の 状 況	A 1 学校は、活気があり、明るくいきいきとした雰囲気である。 【数値指標】 (児童)「私は、今の学校が好きです」 肯定的回答 90%以上	・ 地域の教育力を取り込みながら、児童の主体的な活動を推進し、児童が学校生活全体を通して、成就感や達成感を持つことができるように、一人一人に応じた支援やよさを認め伸ばす指導・支援に誠意をもって取り組む。		【達成状況】 【次年度の方針】
	A 2 教職員は、組織の一員として熱心に教育に当たっている。 【数値指標】 (児童)「先生方は、大切なことを熱心に指導してくれる」 肯定的回答 90%以上	・ 全教職員が学校経営の理念・方針等を共通理解し、児童のよさを認め励ましながら同一歩調で協力して学習や諸活動の教育に当たる。		【達成状況】 【次年度の方針】
	A 3 児童は、授業と生活のきまりやマナーを守り、秩序があり安全な学校生活をしている。 【数値指標】 (児童)「児童は、授業と生活のきまりやマナーを守って生活している」 肯定的回答 80%以上	・ 年2回(7月・1月)「みんなのやくそく強化週間」を実施し、基本的な生活習慣を朝の会で確認しあい、さらに定着させる。 ・ 道徳の授業の充実を図るとともに、日常生活の中で機会を捉えてきまりを守ることの大切さに気づかせる。		【達成状況】 【次年度の方針】
	A 4 教職員は、分かる授業や児童にきめ細やかな指導を行い、学力向上を図っている。 【数値指標】 (児童)「先生方の授業は分かりやすく、一人一人に丁寧に教えてくれる」 肯定的回答 90%以上	・ 学習内容の工夫、指導法の改善、効果的な教材の使用や指導体制・指導形態の工夫を行い、より分かりやすい授業を展開し学力の向上を図る。		【達成状況】 【次年度の方針】

A 5 教職員は、いじめが許されない行為であることを指導している。 【数値指標】 (児童)「先生方は、いじめが許されないことを熱心に指導してくれる」 肯定的回答 90%以上	全教職員共通理解の下、いじめは絶対許されないことを指導するとともに、児童の小さな変化にも心を配り、チームで問題解決に取り組む。	【達成状況】 【次年度の方針】
A 6 日課、授業、学校行事などの教育課程は、適切に実施されている 【数値指標】 (保護者)「学校の日課、授業、行事などは、適切に実施されている」 肯定的回答 90%以上	- 週案で時数管理を行うことにより、教育課程が適切に実施されるようにする。 - 学校行事の計画立案・検討の際に、昨年度の反省を踏まえた改善を確実に図り、適切な運営ができるようにする。	【達成状況】 【次年度の方針】
A 7 学校の公開や情報の積極的な発信・提供が行われている。 【数値指標】 (保護者)「学校は、学校便りや学校公開などで、積極的に情報を発信・提供している」 肯定的回答 90%以上	保護者や地域の方に年3回の授業参観や年2回のオープンスクール及び学校・学年行事への参加を促し、学校の様子を見てもらうとともに、学校だよりやホームページなどで各教育活動の趣旨や取り組みの様子等の情報を発信し、学校への理解を深める。	【達成状況】 【次年度の方針】
A 8 学校と家庭・地域・企業等との連携・協力を図った学校づくりが推進されている。 【数値指標】 (保護者)「学校は、家庭・地域・企業等と連携・協力して、教育活動や学校運営の充実を図っている」 肯定的回答 85%以上	近隣の事業所・公共施設等との連携・協力により実施する生活科の「町たんけん」や、北高・白楊高の生徒・教員等の協力を得て実施する総合的な学習の時間など、保護者や地域のボランティア等による教育活動への支援をとおして地域の学校づくりを推進する。	【達成状況】 【次年度の方針】
A 9 校内は、学習にふさわしい環境となっている。 【数値指標】 (保護者)「学校は、荷物や備品が整理整頓されるなど、学習しやすい環境である」 肯定的回答 80%以上	学年縦割り班による清掃活動や花壇の整備などの委員会活動、PTA奉仕活動や地域協議会による校内環境整備の取組などにより、学習にふさわしい施設・設備の維持管理に努める。	【達成状況】 【次年度の方針】
A 10 学校は、「小中一貫教育・地域学校園」の取組を行っている。 【数値指標】 (保護者)「学校は、小学校と中学校が連携した取り組みを行っている」 肯定的回答 80%以上	地域学校園のビジョンに基づいて、各小中学校と連携しながら学力の向上や豊かな心の育成、健やかな体の育成に努める。	【達成状況】 【次年度の方針】

		A11 多様な専門性を有する学校スタッフの活用により、教員の業務が縮減されている。 【数値指標】 (教職員)「多様な専門性を有する学校スタッフの活用により、教員の業務が縮減されている」肯定的回答 80%以上	学校スタッフの職務と勤務について共通理解を図り、学校の課題への対応や業務の効率的な実施に取り組めるよう教職員の協働体制を構築する。	【達成状況】 【次年度の方針】
		A12 教員は多様な専門性を有する学校スタッフと円滑なコミュニケーションが図られている。 【数値指標】 (教職員)「教員は多様な専門性を有する学校スタッフと円滑なコミュニケーションが図られている」肯定的回答 80%以上	校務運営上、必要な情報を共有するための場を設定し、教職員、専門性を有する学校スタッフの円滑なコミュニケーションを図る。	【達成状況】 【次年度の方針】
		B1 教職員は、誠実に職務を遂行し、笑顔あふれる潤いのある職場づくりに努めている。 【数値指標】 (保護者)「教職員は、誠実に職務を遂行し、笑顔あふれる潤いのある職場づくりに努めている。」肯定的回答 90%以上	全教職員が、教育目標の達成に向けて誠実に職務を遂行し、児童の成長と同僚の成長とともに喜び合える笑顔あふれる潤いのある職場づくりに努める。	【達成状況】 【次年度の方針】
		A13 児童は、進んであいさつをしている。 【数値指標】 (児童)「児童は、時と場に応じたあいさつをしている」肯定的回答 80%以上	地域ぐるみのあいさつ運動を展開するとともに、校内でも「あいさつ運動」を実施し、教職員が進んであいさつしたり言葉かけをしたりして、進んであいさつができるような雰囲気づくりに努める。	【達成状況】 【次年度の方針】
教育活動の状況	生 活	A14 児童は、正しい言葉づかいをしている。 【数値指標】 (児童)「児童は、時と場に応じた言葉づかいをしている」肯定的回答 80%以上	言語環境の整備に努め、全教職員が、望ましい言葉遣いや相手を思いやる言動などを継続して丁寧に指導する。	【達成状況】 【次年度の方針】

健康・体力	B 2 教職員は、思いやりがあり心豊かな児童を育てるための指導に熱心に取り組んでいる。 【数値指標】 (保護者)「教職員は、思いやりがあり心豊かな児童を育てるための指導に熱心に取り組んでいる」 肯定的回答 90%以上	・ 「感謝の心」の育成を重点に、相手の考えや意見を尊重して聞く態度を育て、学習や生活の場でその大切さや意義を実感できるよう指導するとともに、人権週間や読書タイムの充実を図るなど、豊かな心の育成を推進する。	【達成状況】 【次年度の方針】
	A 15 児童は、進んで運動する習慣を身に付けている。 【数値指標】 (児童)「児童は、休み時間や放課後などに進んで運動している」 肯定的回答 80%以上	・ 「とよおうサーキット」を実践し、個に応じた助言を行うことにより、基礎体力の向上を図る。 ・ 学校全体でミニマム達成状況の向上を目指した指導を行う。	【達成状況】 【次年度の方針】
	A 16 児童は、栄養のバランスを考えて食事をしている。 【数値指標】 (児童)「児童は、好き嫌いなく給食を食べている」 肯定的回答 80%以上	・ 日常の給食指導のほか、各教科での食育との連携を図り、給食を残らず食べようとする気持ちを育てる。また、保護者への啓発を行い、食育の充実を推進する。	【達成状況】 【次年度の方針】
	B 3 共遊の時間や縦割り活動など体を動かして遊ぶ楽しさを味わわせている。 【数値指標】 (児童)「共遊の時間や縦割り班活動などで、楽しく体を動かしている」 肯定的回答 90%以上	・ 日常の給食指導のほか、各教科での食育との連携を図り、給食を残らず食べようとする気持ちを育てる。また、保護者への啓発を行い、食育の充実を推進する。	【達成状況】 【次年度の方針】
	A 17 児童は、進んで学習に取り組んでいる。 【数値指標】 (児童)「児童は、授業中に進んで話し合うなど、積極的に学習している」 肯定的回答 85%以上	・ 「できた」「わかった」という実感がもてるような学習活動を工夫する。また、子どものよさや活力を生かした授業の展開を実践する。	【達成状況】 【次年度の方針】
	A 18 児童は、落ち着いて学習に取り組んでいる。 【数値指標】 (児童)「児童は、授業中に先生や友達の話をよく聞くなど、落ち着いて学習している」 肯定的回答 85%以上	・ 学習のきまりを継続して指導し、基礎基本の確実な定着に努めるとともに、集中して取り組めるような指導を工夫する。	【達成状況】 【次年度の方針】

	A 19 児童は、地域でのボランティア活動や行事に参加している。 【数値指標】 (児童)「児童は地域でのボランティア活動や行事に参加している」 肯定的回答 80%以上		【達成状況】 【次年度の方針】
本校の特色・課題等	B 4 地域の特色を生かした教育活動を進めるために、家庭や地域と連携したふれあい活動を積極的に推進している。 【数値指標】 (児童)「地域の自然や特色について、地域の人たちとのふれあい活動をたくさん行っている」 肯定的回答 90%以上	・地域の文化財や特色を生かした教育活動をさらに充実させるために、年間計画の見直しや事前の計画的な準備、打合せを十分に持ち、効果的な体験活動やふれ合い活動を進めて、地域を理解し親しむ児童を育てていく。	【達成状況】 【次年度の方針】

〔総合的な評価〕

※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針・重点目標・取組にかかわる内容は、文頭に○印または該当箇所に下線を付ける。

6 学校関係者評価

7 まとめと次年度へ向けて（学校関係者評価を受けて）

※「小中一貫教育・地域学校園」に関する方針・重点目標・取組にかかわる内容は、文頭に○印または該当箇所に下線を付ける。